

海外派遣のための カンパをお願いします

「将来を担う活動者・研究者」の育成にご協力をお願いします。

いつもピースデポへの温かいご支援をありがとうございます。

皆さまからのカンパによって、ピースデポの事業として「将来を担う活動者・研究者」を毎年海外に派遣することができています。今年は、学生の頃からピースデポの活動をお手伝いいただき、現在は、持続可能性（SDGs）の視点から核兵器廃絶について政策提言するなど各方面で幅広く活躍している**若手活動家・高橋悠太さん**（一般社団法人かたわら代表理事）を、2025年4～5月にニューヨークで開かれる「**2026年NPT（核不拡散条約）再検討会議第3回準備委員会**」に派遣したいと考えています。ぜひ、皆さまのご支援をお願いいたします。

現在、米ロが保有する核弾頭数は高止まりし、中国、インド、北朝鮮は弾頭数を増やしています。こうした中で、世界のほとんどの国が参加するNPTは、「核兵器のない世界」へ向けて依拠すべき大切な条約です。この4～5月に開かれる**NPT再検討会議準備委員会**は、**核軍拡の流れに歯止めをかけ、少しでも核軍縮の方向へ流れを引き戻すための重要な場**となります。この場にピースデポの支援で若手活動家・高橋悠太さんを派遣し、各国代表の発言を聞き、世界各国から集まったNGOとの関係構築を進めることは大変有意義であり、今後の核廃絶運動を広げるうえで重要な契機になると考えています。

近年、円安や石油価格の上昇により、航空券や滞在費の負担がいつそう重くなっています（例えば、東京ーニューヨークの航空運賃が乗り継ぎ便で約20万円強、宿泊費が4泊で約12万円）。一方で、**会員の高齢化などにより退会者が増え、ピースデポは財政的に厳しい状況にあります。**

ぜひこうした状況と目的の趣旨をおくみとりいただき、カンパをお願いいたします。

目標金額: 35万円

同封の郵便振替用紙 郵便振替 00250-1-41182 「特定非営利活動法人ピースデポ」
通信欄に「派遣カンパ」との明記をお願いします。（同封の郵便振替用紙をご利用ください）。
または銀行振込 横浜銀行 日吉支店（普通）1561710 「特定非営利活動法人ピースデポ」

2025年4月1日

ピースデポ代表 鈴木達治郎

高橋悠太さんプロフィール



一般社団法人かたわら代表理事。
2000 年広島県福山市生まれ。中学 1 年生のとき、学校のクラブ活動で被爆者らと出会い、核問題に関わり始める。大学卒業後の進路選択を迫られた時、被爆者の思いを受け取った同年代が経済的理由などで活動から離れる状況を見て、「平和を作る」を仕事にしようと決めた。職業は「核廃絶ネゴシエーター（交渉人）」。

横浜市在住。慶應義塾大学法学部卒。

主な著書

『ハンセン病問題から学び、伝える』（清水書院）（共著）

他団体の主な役職

核兵器廃絶日本 NGO 連絡会 幹事（2021 年～）

カクワカ広島 共同代表（2019 年～）

ノーモア・ヒバクシャ継承センター広島 アドバイザー（2023 年～）

Reverse The Trend Japan アドバイザー（2023 年～）

「未来アクションフェス」実行委員（2024 年 3 月）

「G7 市民社会コアリション 2023」会員（元 / 2023 年）

「Civil17 カナダ 人道行動と平和ワーキンググループ委員」（2025 年）

高橋さんからのメッセージ

この度、NPT 準備委員会に NPO 法人ピースデポの特派員として派遣いただくことになりました高橋悠太と申します。同会議は、トランプ政権発足後、初めての会議です。核軍縮に向けて、今何が障壁になっているか、どのような突破口が見いだせるか、現地で会議に参加して、各国代表の発言や現場で学んだことを日本のみなさんにレポートします。核兵器をなくす日本キャンペーンによる現地からの中継配信にも出演します。また過去の会議でつながった世界のユース世代との対話・協働も行う予定です。日本からのメッセージを届け、核兵器廃絶の議論に貢献したいと願っています。ご支援をよろしくお願いいたします。